



◆2022-2023年度 主題◆

国際会長	ウルリック・ラウリドセン(デンマーク)	「輝かそう、あなたの光を」
アジア太平洋地域会長	利根川恵子 (川越)	「変革のための光となろう」
東日本区理事	山田公平 (宇都宮)	「未来のために今、学びと気づきを！ 未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う！」
あずさ部部长	森本俊子(長野)	「よい結果をもたらす心の安定と考える力」
甲府21クラブ会長	小澤公紀	「みんな一緒に、1つの目標(YMCAの支援)に向かって行動しよう」

甲府21ワイズメンズクラブ  
2023年 10月会報

今月の強調テーマ

ASF

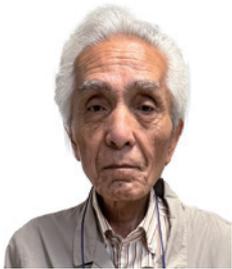
【今月の聖句】

選者 小野興子

キリストの平和があなたがたの心を支配するようにしなさい。  
この平和にあずからせるために、あなたがたは招かれて一つの体とされたのです。  
いつも感謝していなさい。 ～コロサイの信徒への手紙 3章15節～ 選者：小野興子

10月 巻頭言

会長 小澤公紀



ようやく朝晩は秋の気配が感じられるようになってきました。記録ずくめの今年の夏でしたが、その元凶と言われる「地球温暖化」の現象を考えると「SDGs」などの視点の必要性を強く感じ、今のままでは子供たちに大変な「地球環境」を残すこととなると思われます。

もう半世紀以上前となりますが、私達が社会の一員として働きだした当初、このような地球を想像できませんでした。日本経済の「高度成長」を合言葉に、夫々の個人が前のみを見つめて進んでいた時代であり、結果一時期ではあります「Japan as No1」等と持て囃されていたことを思い返します。

今期、Y's 東日本区の強調点として「YMCA・ユース・Y's」が「ミッションパートナーとしての意識」を持つての活動を行うことを、特に強調しております。「未来」を作っていく若者達と「現在の一端」を作ってきた私達との「協働」は大変有意義な活動であり、ほんの少しではありますが「地球人」としての意識の向上に役立つのでは・・・と考えます。若者は若者なりに、私達は私達なりに様々な考えを持っており、夫々違う視点から一つの目標について考えを話し、活動することは、「新しい常識の原点」となり得ると思えます。

9/29(金)から10/1(日)山中湖での「ユースボランティア・リーダーズフォーラム」への参加、又10/3(火)例会時の「風間奈月さん」の「AYC参加報告」など、ユースの皆さんとの接点を増やすことで私達 Y's 会員の若者への理解も深まります。皆様のユース事業への更なる積極的な参加をお願いいたします。

2023年10月第一例会プログラム

2023年10月3日(火) 午後7時～  
山梨 YMCA3 階大澤英二記念ホール

司会 浅川貴明ワイズ

- ① 開会点鐘 小澤公紀会長
- ② ワイズソング、ワイズの信条
- ③ 今月の聖句、一言 小野興子ワイズ
- ④ 会長挨拶 小澤公紀会長
- ⑤ ゲスト紹介
- ⑥ 会員卓話 荻原桂子ワイズ
- ⑦ ハッピーバースデー (10月誕生者)
- ⑧ ワイズディナー
- ⑨ ゲスト卓話  
ヴァンフォーレ甲府強化育成部  
スカウト担当 森 淳 氏
- ⑩ AYC報告 風間奈月さん
- ⑪ YMCA, 諸報告
- ⑫ YMCA の歌
- ⑬ 閉会点鐘 小澤公紀会長

《10月の誕生者》Happy Birthday!

<メン>

内田良幸(3日) 溝口さと子(8日) 佐藤重良(12日)  
荻野清(19日) 市川将来(23日)

<メネット>

佐藤令子(2日・佐藤哲郎夫人) 松村仁子(5日・豪夫夫人)  
野々垣悦子(5日・健五夫人)

[敬称略]

# 第1例会報告

書記 寺田喜長

2023 年 9 月ぶどうの丘例会報告

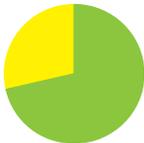
日時 2023 年 9 月 9 日 (土) 11:00 ~

会場 勝沼ぶどうの丘

久々の納涼例会は、心配された台風の影響もなく好天に恵まれた勝沼ぶどうの丘にて講師の萩原健一氏を含め 8 名のゲストをお迎えして開催されました。小澤公紀会長の点鐘にて例会開始、ワイズソング、ワイズ信条、小澤智之ワイズの聖句と一言、そして小澤会長挨拶に続きゲストの方々を紹介、長谷川あや子あずさ部書記には 10 月開催のあずさ部部会の案内して頂きました。今月の会員卓話、溝口秀男ワイズにウクレレ片手にバスの美声をお聞かせ頂き、みな様にとっては未知の溝口秀男ワイズが披露されました。ゲスト卓話はぶどうの産地勝沼に因みに長年にわたりワイン醸造に携わられている萩原健一さまにお話を頂きました。日本ワイナリーランキング (推定) では北海道や長野が上位を占めていますが、山梨のワインも上位 40 数社の半数を占めている状況と甲州ぶどうの歴史と甲州ブドウで醸造されるワインの特色について説明、年々味わいあるワインが作られ、欧州に輸出販売できるようになったとのお話、そして甲州ワインを試飲しながら香りの楽しみ方、味わい方等のご講義を拝聴致しました。例会閉会後晴天の野外にて記念撮影、会場をバーベキュー場へ移動し例会で得たワインのにわか知識を思い出しながらグラスを傾けバーベキューでお腹かを満たしながら懇親を深め納涼例会を楽しみました。参加者は萩原健一様 (講師)、長谷川あや子あ



## 《 9 月例会の出席者》

 <p>71%</p>	会員数	42名
	例会出席者	30名
	ゲスト参加者	8名
	メネット	7名
	総出席者数	30名
	出席率	71%

ずさ部書記様、久保田貞視様、岡垣修武様 (八王子クラブ) 神谷幸男様 (東京西) 長津徹様 (東京サンライズ)、中田純子様、福田奈里子様 (山梨 YMCA)、甲府 21 ワイズ 22 名、メネット 7 名、お忙しい中、又県外からもお見えたいただいた方々に御礼申し上げます。

◇お詫び 全員の写真を掲載出来ず申し訳ございません。

## ぶどうの丘例会 第 1 部



卓話・萩原健一様

溝口秀男ワイズ



## 今後の予定

- 10月17日 (火) 第2例会 18時半
- 10月21日(土) あずさ部 部大会(長野クラブ)
- 11月2日 (木) バザー前日準備
- 11月3日 (金) 山梨 YMCA バザー
- 11月7日 (火) 第1例会 19時

## 【会計報告】 NEW

2023 年 9 月末現在



項目	ニコニコ	バザー	クリスマス	トータル
目標値	250,000	100,000	50,000	400,000
9月の合計	0	0	0	0
9月末迄累計	85,700	0	0	85,700
達成率	34.3%	0%	0%	21.4%



恋人たちの丘に並んで写真撮影



溝口さと子さん



薬袋 (みない) 勝さん





岡垣修武さん（八王子）



萩原健一さん（卓話者）



野々垣健五さん



長谷川あや子あずさ部書記様



萩原桂子さん



古屋秀樹さん



佐藤重良東日本区直前理事





中田純子山梨 YMCA 総主事



荻野清 さん



乾杯の発声は 神谷幸男さん（東京西）

## ペンリレー

## 「最近、手術しました」

山口 了

8 月に入ったあたりに歩いている時や立っている時に左の下腹部に痛みを覚えるようになりました。最初は「なんとなく痛いかな」くらいでしたが、日を追うごとに痛みが強くなり、かかりつけの先生に診てもらうと「あー、脱腸だね。紹介状書くから外科で診てもらいなよ。」と軽い感じで言われ、地元の病院を受診しました。その病院は鼠径ヘルニアの治療を得意とする外科の先生がいます。CT 画像などを確認しながら、日常会話のように「鼠径ヘルニア、いわゆる脱腸で間違いありません。当院での治療は全身麻酔で 1 時間くらいの手術になります。開腹しないで腹腔鏡でやりますから月曜日入院して火曜日に手術、そして金曜日に退院といった流れが一般的になりますが、どうしますか。」と言われ、私は「お願いします」とその場で返答をしました。日程は 8 月の最終週になるとの事でその日まで痛みを我慢して過ごしました。「4 泊 5 日の入院か、すぐ復帰できるな」などと軽く考えながら迎えた手術当日。手術も全身麻酔も初めてで少し緊張しながら手術室へ歩きました。麻酔で眠りについたと思ったら次の瞬間には手術が終わっていて、まるでワープをしたかのような感覚で一瞬混乱しました。その日の夕方には酸素マスクも尿管も外れて歩行許可がありました。いざ、起きようとするとう腹部に想像以上の痛みが走ります。我慢して立ち上がり、歩き出すと自分でも驚くほどゆっくりにしか歩けません。トイレへ行くのも一苦労、咳をしても痛い、くしゃみなんてもつてのほかでした。経過は良好で予定通りに退院しました。しかし、車の乗り降りだけでも腹部が痛みます。寝返りも打てない状況でした。仕事に復帰するも普段のスラックスだとベルトが当たり、痛いのでジャージで勤務です。軽く考えていましたが、腹腔鏡といえども手術ですね。早期に退院できても自宅で安静にする事の大切さを改めて感じました。皆さんもお体を大切にしてください。

## ◆YMCA 便り◆

## 「夢の実現」

総主事 中田 純子

山梨 YMCA スタッフの風間奈月さんをネパールで開催されました、「アジアユースコンボケーション 2023」に、派遣させて頂きました。5 日間のプログラムを終え 8 月末に、無事、帰国いたしました。さらに 5 日間のプログラム中、団長という役割を任せられ、終了後もアジア・太平洋地域のユース代表としての働きを導かれました事に感謝いたします。

風間奈月さんは、新卒入社 4 年目のスタッフです。彼女に初めてお会いした時には「世界の人の為に海外で活躍したい。」と私に伝える姿がありました。その言葉を片隅におき、まずはチャイルドケア事業の放課後児童クラブのアルバイトとして YMCA に関わるようになりました。その後、正職員として採用、生涯学習事業部に所属し英語学童スタッフの初期メンバーとして子どもたちと向き合うようになりました。今年度は、南西望みの家甲府市放課後児童クラブの主務者として活躍しています。

アジアユースコンボケーション 2023 派遣のお話を頂き、私の中で咄嗟に浮かんだ姿は最初にお会いした彼女の顔でした。

YMCA は人々の夢の実現を可能にする場所であると願います。神様により賜物として用いられた私も夢を語り、時を感じ道があることに気が付いた 1 人です。その為、サポートすることを誓い今に至っています。

今こうして風間さんが語った言葉が形になる時が訪れました。これからも彼女の動向を見守って頂きお支えください。山梨 YMCA といたしましては、ひとつの良きモデルとしてユースの育成に力を注いでいきます。また、YMCA には多くのユースがおります。自分を見つめ自分に問いかける彼らにこれからも寄り添っていただけますよう重ねてお願いいたします。

私も総主事として YMCA に集うスタッフ、メンバー一人ひとりが自分の夢を語り夢が何者かを知り、自分が豊かな恵みに守られていることを一緒に喜び、感謝できるように寄り添うことを休めず祈りを守り進んでまいります。



甲府 21 ワイズ各位

おはようございます。

昨日、大根の間引き体験に参加させて頂きありがとうございました。

9月5日に撒いた種が大きくなったことに子どもたちも驚いていました。

間引きはなかなか難しい様子も見られましたが、大根が成長した時にまた、発見があると思います。

現在、土に触れ、みじかな虫たちに触れられ

る事を子どもたちは楽しみにしています。このような機会を設けていただき感謝申し上げます。

次回は収穫！！大きくなった大根を楽しみに待ちたいと思います。

ジュース等ご用意いただきありがとうございました。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

山梨 YMCA 平賀 佳雅

## CS・Y サ事業

2023年9月29日

CS・Yサ活動委員会 委員長 荻野 清

### 活動内容

山梨 YMCA キラキラ教室（児童発達支援）と協働作業で、バザーで販売する大根の種まきから収穫・販売までの体験をしていただくための支援活動を実施致しました。大根は種まきから約60日で収穫となります。畑(台地)での大根の生育のたくましさと、食べ物関係を体験していただきます。間引きした若い大根の葉を持ち帰って、家庭で料理していただき、食べ物への感謝と大切さを知っていただくという「間引き」作業です。大根が大きくなる過程では間引きと雑草の除去と羽虫の除去をしなければなりません。大根も雑草も羽虫もみんな生きています。その理由を作業実施で学習していただきます。

### 今までの経緯

▽2023年9月5日 種まき実施

子供たち 11名・先生4名・ワイズ10名・沼田さん2名合計27名

▽2023年9月28日 間引き実施

子供たち 12名・先生3名・ワイズ8名・沼田さん2名合計25名

▽2023年11月1日または2日収穫予定

### 間引き作業について



9月28日は 甲府地区は残暑厳しく 35.4度の猛暑日でありました。子供たちと16時から作業開始としました 約1時間で終了。畑は当初の3畝から4畝に増加しました(沼田さんのご協力)。収穫数量は1畝50本として200本の予定です。間引きと雑草取りの説明をして作業にかかりました。間引きには思いのほか大きな力が必要でした。ワイズが力のサポートしなければ抜けませんでした。子供たちは黄色の手袋、ピンク、ブルー

などの色をした手袋で間引きをしてくださいました。力弱く葉っぱがちぎれることもありました。間引きの作業中 私のそばにいた男の子が青虫(長さ1cm位)を手のへらに乗せ「これなんですか?」と聞いてきました。「これは青虫だよ。大根の葉っぱを食べているんだよ」と教えてあげました。「フーンそうか」と言いながら土の上にそーっと優しくかえしてあげていました。怖くなく、気持ち悪いとも感じていない様子。むしろ小っちゃくてかわいいとの感じをしているようでした。間引きした大根の葉は持ち帰っていただきました。わずかの時間でしたがいろいろと体験したと思います。家に帰って大根の葉っぱの料理を食べてほしい、そしてその感想を聞きたいものだ、と思いました。4畝の畑の大根は、間引きと雑草取りができたので、あと30日強で大きく育ってくれます。YMCAのキラキラの皆さん。元気でまた収穫をしましょうネ。

